



全日本バレーボール小学生大会県大会

全日本バレーボール小学生大会県大会は6月28—29日、花巻市総合体育館などで行われ、女子の部で奥州胆沢バレーボールクラブが決勝で大船渡バレーボールスポ少を2—0で下し、初優勝に輝いた。奥州胆沢クラブは、8月13日に東京都で開催する全日本大会に出場する。男子は花巻が決勝で2年ぶりの優勝を狙った金ヶ崎VBCを退け、2年連続2回目の栄冠。その他の胆江勢では、男子の常盤小VBCが3位に入った。

奥州胆沢クラブ(女子)初優勝

男子 金ヶ崎準V、常盤小3位

2年越しの頂点

奥州胆沢バレーボールクラブが、全県大会を制し、優勝チームに与えられた。



ネット際で強さをみせた奥州胆沢・高田帆南主将(若柳小6年、左)

えられる全国大会出場権を力でもぎ取った。前回大会では決勝に進出し、全国切符にあと1点まで手代森を追い詰めるもそこから敗戦。今大会と同じ会場、同じDコート。ようやくつかんだ2年越しの勝利に、選手たちはコート上で飛び跳ねながら喜びを爆発させた。

「競った時の緊張感の中で、どれだけいつものプレーができるか。異チームとの試合を重ねてきた」と安倍勝彦監督。ピンチの場でも冷静に。技術面、精神面の成長がチームの安定した戦いぶりを支えた。

表情をみせ、次の全国大会に向け「もっと速攻を多く使っていた」と意気込む。レフト佐々木も「取れなくてもボールを最後まで追いかけて」と大舞台での全力プレーを誓った。

倍監督は「サーブに頼らない戦い方を。サーブカットも1回でセッターに返して高田が決める攻撃ができれば」と夏へ気合を入れ直していた。(山田悟史)

胆江勢の主な結果は次の通り。

- 【男子】
- ①手選リーグ
 - ▽2組 ①常盤小2 勝②興田1勝1敗③九戸2敗
 - ▽3組 ①東和2勝 ②奥州江刺1勝1敗③
 - ②準決勝
 - 大船渡2敗
 - ▽6組 ①聖石2勝 見前南2—0和賀東
 - ②一関1勝1敗③佐倉河2敗
 - ▽7組 ①金ヶ崎2勝 花巻2—0常盤小
 - ②沼沢1勝1敗③大迫東和2敗
 - ▽決勝トーナメント
 - ▽1回戦
 - 常盤小2—0東和
 - 見前南2—0和賀東
 - 金ヶ崎2—0聖石
 - ▽準決勝
 - 花巻2—0常盤小
 - 金ヶ崎2—0見前南
 - ▽決勝
 - 花巻2—0金ヶ崎
 - ※花巻は2年連続2回
- 【女子】
- ①手選リーグ
 - ▽1組 ①奥州胆沢 2勝②戸田1勝1敗③猪丁2敗
 - ▽4組 ①真城2勝 ②上長山1勝1敗③興田2敗
 - ▽9組 ①EJVC 2勝②久慈クラブ1勝1敗③土淵2敗
 - ②準々決勝
 - 湯本2—0キッピン
 - ▽12組 ①湯本2勝 奥州胆沢2—0竹駒
 - ②金ヶ崎1勝1敗③マリン2敗
 - ▽決勝トーナメント
 - ▽1回戦
 - 江刺家2—0小友横田
 - 世田米2—0萩荘黒澤
 - 大船渡2—0湯本
 - ▽準決勝
 - 奥州胆沢2—0江刺家
 - 大船渡2—0世田米
 - ▽決勝
 - 奥州胆沢2—0大船渡
 - ※奥州胆沢クラブは初優勝

高田主将は「スパイクが良かった」と優勝に笑顔。セッター高橋は「少し焦ってしまったが、県新人戦よりもいいトスを上げることができた」と納得した。

高田主将は「スパイクが良かった」と優勝に笑顔。セッター高橋は「少し焦ってしまったが、県新人戦よりもいいトスを上げることができた」と納得した。



男子準優勝の金ヶ崎VBC スパイクを狙う 渡辺空良主将(6年)

スポーツ大会の情報 結果をお寄せ下さい

スポーツ大会や教室の開催予告、参加者募集、成績などスポーツに関する情報をお待ちしています。地域、グループなど大会規模にかかわらず何でも結構です。担当者、連絡先を明記し、郵送、ファクス、Eメールで本社文化部まで。お寄せいただいた情報の中で確認できない事項がある場合は、掲載を見合わせることもあります。必ず連絡先を明記してください。

◇送付先
〒023-0042
奥州市水沢区柳町8
胆江日日新聞社文化部
◇電話 24・2244
◇ファクス 24・1281
◇Eメール bunka@tanko.co.jp